

令和7年度 路面下空洞調査業務委託

公募型プロポーザル 審査評価表

審査評価表

区分	評価項目		評価基準	配点	評価	評価点
全体評価	業務内容の適格性		業務実施上の課題や留意点及びその対応策が明確かつ妥当であるか。	5		#N/A
	提案内容の実現性		提案内容は具体性があり、実現性があるか。 （業務フロー・工程表等の妥当性）	5		#N/A
	技術力検証		北九州市路面下空洞調査技術力検証に合格しているもの。	5		#N/A
	地元優先		北九州市内の企業であるか。	5		#N/A
提案項目ごとの評価	技術提案	業務に対する技術力	空洞の見落とし防止対策について妥当であるか。	10		#N/A
			安全対策について妥当であるか。 （２次調査時の既設埋設管の損傷防止措置や公衆災害対策等）	5		#N/A
			調査、分析方法は、期間短縮の提案がなされており、かつ高い精度を有しているか。	5		#N/A
		創意工夫	既存技術の応用や新技術の活用が提案されているか。	15		#N/A
			成果品の活用しやすさに対する工夫等 （分析結果から将来の危険度予測や対策順位付け等）	10		#N/A
		自由提案	提案技術の強み、独自技術、利点等（調査、分析いずれも可） ※ただし他の評価項目の内容と重複しないもの。	5		#N/A
提案意欲			業務遂行に向けて、取組意欲や熱意が感じられるか。	5		#N/A
小 計 ①				75		#N/A
運営体制	実施体制		・適切な実施体制が確保されているか。（同種業務、類似業務の経験者や専門技術者の配置等） ・業務成果の品質向上（ミス防止体制等）の記載内容は妥当か。	5		#N/A
	予定技術者の資格、実績	企業実績	令和２年度から令和６年度に同種業務又は類似業務の実績がある。	5		#N/A
		管理技術者	技術士資格（建設部門又は応用理学部門）又は、R C C M資格（建設部門又は地質部門）を有する。	3		#N/A
		担当技術者	技術士資格（建設部門又は応用理学部門）又は、R C C M資格（建設部門又は地質部門）を有する	2		#N/A
評価価格	見積額		満点（１０点）×（提案価格のうち最低価格÷自社の提案価格）	10		#N/A
小 計 ②				25		#N/A
合 計（小計①＋小計②）				100		#N/A

管理技術者の資格要件

資格	点数
技術士	3
RCCM	1
なし	0

技術力検証

検証結果	点数
合格	5
不合格または未受検	0

地元優先

企業所在地	点数
市内	5
市外	0

その他の評価項目

評価	内容	換算値
A	非常に優れている	1.0
B	優れている	0.8
C	やや優れている	0.6
D	やや不十分	0.4
E	不十分	0.2
F	極めて不十分	0

企業の業務実績

実績	点数（1業務当たり）
同種業務	1
類似業務	0.5

担当技術者の資格要件

資格	点数
技術士	2
RCCM	1
なし	0

- ・審査評価基準表に従い、評価項目ごとに6段階（A～F）で評価を行う。
- ・審査評価表の各配点に応じ、下記の審査評価基準表の換算値を乗じて集計する。
審査員が極めて不十分と判断した場合は、配点にかかわらずF評価（「0」点）とすることができる。